平成26年12月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年５月13日

上場会社名　　株式会社アルプス技研　　上場取引所　東
コード番号　　4641　　ＵＲＬ　http://www.alpsgiken.co.jp/
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）牛嶋　素一
問合せ先責任者　（役職名）取締役　　（氏名）石井　忠雄　　ＴＥＬ　045（640）3700

四半期報告書提出予定日　　平成26年５月14日　　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無：　無
四半期決算説明会開催の有無　　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成26年12月期第１四半期の連結業績（平成26年１月１日～平成26年３月31日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第１四半期	4,682	14.0	357	73.5	359	84.6	230	123.3
25年12月期第１四半期	4,106	△5.6	206	△34.9	194	△41.0	103	△44.5

（注）包括利益　26年12月期第１四半期　　212百万円　（33.8%）　　25年12月期第１四半期　　158百万円　（△35.0%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第１四半期	21.80	－
25年12月期第１四半期	9.46	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第１四半期	12,698	8,483	66.7
25年12月期	12,162	8,482	69.6

（参考）自己資本　　26年12月期第１四半期　　8,469百万円　　25年12月期　　8,468百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	－	25.00	－	20.00	45.00
26年12月期	－				
26年12月期（予想）		10.00	－	28.00	38.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無
平成25年12月期第２四半期の配当には、創業45周年記念配当15円00銭が含まれております。

３．平成26年12月期の連結業績予想（平成26年１月１日～平成26年12月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期（累計）	9,300	7.6	500	26.9	500	26.7	290	33.3	27.44
通期	19,300	6.6	1,340	25.2	1,350	23.9	800	22.7	75.70

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：　無
新規　－社　（社名）－、除外　－社　（社名）－

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：　無
②　①以外の会計方針の変更	：　無
③　会計上の見積りの変更	：　無
④　修正再表示	：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年12月期１Ｑ	11,248,489株	25年12月期	11,248,489株
②　期末自己株式数	26年12月期１Ｑ	679,844株	25年12月期	679,829株
③　期中平均株式数（四半期累計）	26年12月期１Ｑ	10,568,651株	25年12月期１Ｑ	10,910,506株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外でありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了しております。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想の前提となる条件等については、添付資料２頁「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。業績予想の数値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により前記予想と異なる場合があります。

（参考）個別業績予想

平成26年12月期の個別業績予想（平成26年１月１日～平成26年12月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期（累計）	7,800	3.7	530	11.3	310	11.3	29.33
通期	16,250	5.0	1,310	10.3	750	5.9	70.96

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（セグメント情報等） …… 7
３．（参考） …… 8
（１）平成26年12月期第１四半期の（要約）個別四半期損益計算書 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間（平成26年１月１日～平成26年３月31日）におけるわが国経済は、政府主導の経済・金融政策を背景に企業収益が改善し、個人消費も消費税率引き上げに伴う駆け込み需要が強まり、景気は緩やかな回復基調となりました。

当社グループの主要顧客である大手製造業各社においては、電機・半導体分野に一部持ち直しの兆しが見られ、自動車関連分野では、海外市場向けの自動車生産の増加により、総じて堅調に推移いたしました。

このような環境の下、当社グループの中核である常用雇用型技術者派遣事業では、稼働率の向上並びに契約単価の改善、チーム派遣の推進を柱とした営業施策を実施するとともに、採用部門の体制強化を推進し、優秀な技術者の確保に注力いたしました。以上のような施策の結果、稼働率は高水準を維持し、稼働工数、稼働人数ともに増加いたしました。これらの技術者派遣事業における諸要因を主因として、当第１四半期連結累計期間の売上高は46億82百万円（前年同期比14.0%増）となりました。また、営業利益につきましては、前年同期に比して増益の3億57百万円（同73.5%増）、経常利益は3億59百万円（同84.6%増）、四半期純利益は2億30百万円（同123.3%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

①　アウトソーシングサービス事業

当社の主要事業であるアウトソーシングサービス事業におきましては、優秀な人材の確保、契約単価の改善を柱とした営業施策に注力した結果、稼働人数が増加し、契約単価も改善いたしました。さらに、子会社の収益の増加も寄与し、当第１四半期連結累計期間における売上高は43億67百万円（同11.9%増）、営業利益は3億75百万円（同59.3%増）となりました。

②　介護事業

介護事業におきましては、入居者並びにご家族の方々に選ばれる付加価値の高いサービスの提供及び営業強化に努めました。その結果、当第１四半期連結累計期間における売上高は前年同期比で14百万円増加し、1億59百万円（同9.6%増）となりましたが、競争激化により一部施設で入居率が低水準に留まり、営業損失は25百万円となりました。

③　職業紹介事業

職業紹介事業におきましては、技術者に特化した転職支援、採用代行業務等の営業強化を推進いたしました。企業の採用ニーズは増加傾向にあるものの、競争の高まりにより成約率が向上せず、当第１四半期連結累計期間における売上高は13百万円（同189.9%増）、営業損失は13百万円となりました。

④　グローバル事業

グローバル事業におきましては、工程事業で培ったノウハウを生かし、環境エネルギー分野やメンテナンス事業の拡大及び受注案件の採算性向上を図りました。また、人材サービスの営業強化を図ったことにより、当該サービスの売上高も増加いたしました。以上により、当第１四半期連結累計期間における売上高は1億40百万円（同161.1%増）、営業利益は20百万円となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第１四半期連結会計期間末における総資産は126億98百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億35百万円増加いたしました。これは、主に受取手形及び売掛金の増加によるものであります。負債合計は42億15百万円となり前連結会計年度末に比べ5億34百万円増加いたしました。これは、主に賞与引当金の増加によるものであります。この結果、純資産の部は84億83百万円となり前連結会計年度末に比べ1百万円増加いたしました。

これらの結果、自己資本比率は66.7%となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年12月期の業績予想につきましては、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動が見込まれておりますが、足元の派遣要請が堅調のため、平成26年２月13日に公表いたしました連結・個別業績予想に変更はございません。

なお、配当予想についても、変更はございません。

２．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年12月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成26年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,873,367	3,940,656
受取手形及び売掛金	2,367,748	2,573,063
仕掛品	91,904	170,513
原材料及び貯蔵品	1,420	1,420
繰延税金資産	261,345	464,570
その他	248,122	256,556
貸倒引当金	△1,216	△1,286
流動資産合計	6,842,692	7,405,494
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,707,142	2,707,419
減価償却累計額	△1,298,099	△1,322,203
建物及び構築物（純額）	1,409,042	1,385,216
土地	1,794,406	1,794,406
その他	971,925	974,748
減価償却累計額	△380,573	△389,704
その他（純額）	591,352	585,044
有形固定資産合計	3,794,801	3,764,667
無形固定資産	99,611	100,184
投資その他の資産		
投資有価証券	496,665	486,776
繰延税金資産	187,651	200,745
その他	1,061,189	1,062,652
減価償却累計額	△198,290	△200,342
その他（純額）	862,898	862,310
貸倒引当金	△121,395	△121,394
投資その他の資産合計	1,425,819	1,428,437
固定資産合計	5,320,232	5,293,289
資産合計	12,162,924	12,698,783

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年12月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成26年３月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	50,513	99,315
短期借入金	700,000	700,000
未払法人税等	155,197	349,790
未払金	643,522	471,064
賞与引当金	512,040	942,021
役員賞与引当金	15,080	3,360
その他	716,717	766,580
流動負債合計	2,793,071	3,332,132
固定負債		
繰延税金負債	976	－
退職給付引当金	297,930	292,490
役員退職慰労引当金	1,411	－
その他	587,144	590,602
固定負債合計	887,462	883,093
負債合計	3,680,534	4,215,225
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,347,163	2,347,163
資本剰余金	2,785,329	2,785,329
利益剰余金	3,710,709	3,729,755
自己株式	△532,709	△532,723
株主資本合計	8,310,493	8,329,525
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	126,468	123,646
為替換算調整勘定	31,543	16,497
その他の包括利益累計額合計	158,011	140,144
少数株主持分	13,886	13,888
純資産合計	8,482,390	8,483,557
負債純資産合計	12,162,924	12,698,783

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成25年１月１日 至　平成25年３月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成26年１月１日 至　平成26年３月31日）
売上高	4,106,267	4,682,055
売上原価	3,052,673	3,464,226
売上総利益	1,053,594	1,217,829
販売費及び一般管理費	847,396	860,102
営業利益	206,197	357,727
営業外収益		
受取利息	618	648
受取配当金	100	－
助成金収入	3,148	998
受取賃貸料	13,498	14,165
為替差益	－	1,471
その他	4,790	7,194
営業外収益合計	22,156	24,477
営業外費用		
支払利息	912	10,263
支払手数料	18,700	1,500
為替差損	6,520	－
その他	7,701	11,324
営業外費用合計	33,833	23,088
経常利益	194,519	359,116
特別利益		
投資有価証券売却益	－	4,934
特別利益合計	－	4,934
特別損失		
固定資産除却損	1,983	6
特別損失合計	1,983	6
税金等調整前四半期純利益	192,536	364,044
法人税、住民税及び事業税	199,705	343,745
法人税等調整額	△110,196	△211,377
法人税等合計	89,509	132,368
少数株主損益調整前四半期純利益	103,027	231,676
少数株主利益又は少数株主損失（△）	△180	1,257
四半期純利益	103,207	230,419

（四半期連結包括利益計算書）

（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成25年１月１日 至　平成25年３月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成26年１月１日 至　平成26年３月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	103,027	231,676
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	36,120	△2,821
為替換算調整勘定	19,658	△16,300
その他の包括利益合計	55,779	△19,121
四半期包括利益	158,806	212,554
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	158,583	212,552
少数株主に係る四半期包括利益	222	2

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自　平成25年１月１日 至　平成25年３月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	アウトソーシングサービス事業	介護事業	職業紹介事業	グローバル事業	合計
売上高					
外部顧客への売上高	3,901,681	145,879	4,826	53,880	4,106,267
セグメント間の内部売上高又は振替高	142	46	－	－	188
計	3,901,824	145,925	4,826	53,880	4,106,456
セグメント利益	235,938	△1,452	△13,524	△15,639	205,322

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	205,322
セグメント間取引消去	875
四半期連結損益計算書の営業利益	206,197

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　平成26年１月１日 至　平成26年３月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	アウトソーシングサービス事業	介護事業	職業紹介事業	グローバル事業	合計
売上高					
外部顧客への売上高	4,367,485	159,905	13,991	140,673	4,682,055
セグメント間の内部売上高又は振替高	119	－	2,222	9,995	12,337
計	4,367,604	159,905	16,214	150,668	4,694,393
セグメント利益	375,734	△25,687	△13,214	20,034	356,867

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	356,867
セグメント間取引消去	860
四半期連結損益計算書の営業利益	357,727

３．（参考）

（１）平成26年12月期第１四半期の（要約）個別四半期損益計算書

科　目	前第１四半期累計期間 （自　平成25年１月１日 至　平成25年３月31日）	当第１四半期累計期間 （自　平成26年１月１日 至　平成26年３月31日）
	金額（千円）	金額（千円）
Ⅰ　売上高	3,682,007	4,086,788
Ⅱ　売上原価	2,691,459	2,974,535
売上総利益	990,548	1,112,253
Ⅲ　販売費及び一般管理費	767,213	763,019
営業利益	223,334	349,233
Ⅳ　営業外収益	29,672	41,333
Ⅴ　営業外費用	26,439	12,190
経常利益	226,567	378,377
Ⅵ　特別利益	－	2,467
Ⅶ　特別損失	1,983	6
税引前四半期純利益	224,583	380,837
法人税、住民税及び事業税	197,561	339,640
法人税等調整額	△106,578	△186,686
四半期純利益	133,601	227,883

（注）１．四半期損益計算書は、法定開示におけるレビュー対象とはなりません。

２．四半期損益計算書は、「四半期財務諸表等規則」に従い作成し、要約した上で記載しております。